

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために

東の風



平戸市立田平東小学校
学校便り

やさしく
かしこく
たくましく

No. 79

平成29年2月9日(木)

文責：園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

6年生 感謝の心を込めて。



布でピアノカバーなどを作製中です。

卒業を控えた6年生は、入学以来6年にわたってお世話になった東小学校への感謝の気持ちを込めて、「学校の為に」「在校生の為に」そして「自分の為に」と色々な活動をしてきています。おかげで色々なところが美しく、きれいになったり、整ったりしています。きっと、「ここで〇〇をして遊んだなあ」とか「ここで〇〇の勉強をしたなあ」などと、東小で過ごしてきた6年間の思い出を振り返りながらの活動となっているのではないのでしょうか。頼りになる6年生が登校するのも、あと26日です。6年生一人一人にとって、そして6年生という学級集団にとって残されたかけがえのない時間を大切にしてお過ごししてほしいと思います。

木製台にニス塗り直しています。



校舎内に掲示するポスターをパソコンで作製中。



木製表札を作成中です。



在校生も色々な活動を頑張っています!

4年生



ボランティアで、清掃中です。



4年生は本校で南小学校の4年生との交流活動をしました。事前に自分達の学校で調べまとめたことをグループ毎に互いに発表し合ったり、ドッジボールや給食交流をしたりしました。互いにより刺激になったと思います。

危険です!車の乗り降りには十分注意を!



先日、「東っ子を語ろう会」という会議をした際に、地域の方からこんなお話が出ていました。『子どもを車で送って来た保護者が、車の右側のドアから降りしていることがあり、とても危険だ。』ということです。日本では車は左側通行です。従って車の進行方向に向かって左側は、歩道や路側帯ですが、右側は車道であり、車が走ってくる場所です。危険なので、車から人を下す場合、通常は車の左側のドアからになります。(右側からだ、下手をするとドアを開けた瞬間、そのドアに追い抜いていく後続車が衝突することもありますね。) たまたま、他に車がいなかったのかもしれませんが、例え他の車がいなくても、道路上では、原則として左側のドアから乗降することを習慣として身に付けておかないと大変危険です。(右ハンドルの運転席は仕方ありませんが。) それを教えるのは大人の役目です。事故が起きてからでは遅いです。かけがえのない子どもの命を守る為に、皆様、十分にご留意くださいますようお願いいたします。